

編集顧問

阿部 弘
岩崎 喜信
大本 堯史
岡田 芳和
河瀬 斌
菊池 晴彦
桐野 高明
佐々木 富男
高倉 公朋
田中 隆一
西本 詮
橋本 信夫
早川 徹
堀 智勝
吉田 純
吉本 高志

編集委員

吉峰 俊樹
(編集委員長)
新井 一
片山 容一
斉藤 延人
高安 正和
伊達 勲
富永 悌二
寶金 清博
宮本 享
村山 雄一
吉田 一成
若林 俊彦
(五十音順)

本号も力のこもった多くの原稿をいただいた。村垣善浩先生からは光線力学的療法の作用機序や臨床、今後の展開について解説をいただいた。嵯峨健広先生からは、ICG videoangiography の原理と脳神経外科手術についての論文をいただいた。既に本邦で汎用されている ICG ではあるが、現状の課題を克服することにより、定量的評価法となる日が待たれる。このように総説も、最近の編集方針に基づいて、読者にとって有益な最新の診断治療に関する充実した論文が掲載されている。ギリアデル®留置後の有害事象の検討を行った吉田論文や高精細体外視鏡とナビゲーションシステムを用いた手術法についてのテクニカル・ノートである長谷論文も興味深い内容である。

「扉」では、清水宏明先生が地域包括ケアや在宅医療を取り巻く問題について、大切な問題提起をされている。脳卒中中の地域連携が声高に叫ばれるようになり久しい。病院を層別化し、急性期から回復期、そして維持期と、医療資源を効率的に利用するシームレスな地域連携により、たしかに脳卒中医療は改善したと思われる。しかし、それだけでよかったのだろうか。厚労省は地域連携に続く政策として在宅医療の推進を強く打ち出すようになった。これは清水先生ご指摘のように「経済的な必要性を前面に」立てたものである。しかし、この政策には皆が気づいていない、あるいは気づかないふりをしている暗点がある。日本は、高福祉高負担なのか、中福祉中負担なのか、あるいは低福祉低負担なのか、という社会モデルについての国民的コンセンサスがないうちに、経済効率の議論のみで少子高齢社会に突入している。当然のことながら在宅医療を支える「介護の担い手世代」の人口は明らかに減少している。在宅介護の機会が増えることにより、「介護の担い手世代」が失う就職機会は経済損失につながる。また、核家族化の傾向も進んでいる。厚労省が政策説明で示すポンチ絵には、在宅医療の将来展望を見えなくするこれらの因子については描かれていない。

さて、本誌には症例報告も多く掲載されている。症例報告は貴重な症例の経験を読者と共有するという意義のほかに、ビギナー著者にとって論文投稿の登竜門としての意味合いがある。専門医受験にも筆頭論文が必要になった。指導的立場の先生方には適切な論文執筆のご指導をぜひお願いしたい。

Neurological Surgery 脳神経外科

(第43巻第7号)

2015年7月10日発行(毎月1回10日発行)

定価: 本体 2,600 円 + 税

2015年 年間購読料(送料弊社負担)
冊子版/通常 30,600 円 + 税、冊子版/個人特別割引 29,040 円 + 税、冊子 +
電子版/個人特別割引 34,040 円 + 税、冊子 + 電子版/共有 40,220 円 + 税、
電子版/個人特別割引 29,040 円 + 税、電子版/共有 35,220 円 + 税

* 2015年より年間購読料は本体価格表示となります。

E-mail: noge@igaku-shoin.co.jp http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/noge/

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5701 (松田・山崎)

販売部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株)ハイブリッジエージェンシー

電話 (03) 3814-0089

オンライン投稿 ID: noge パスワード: noge

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2015, Printed in Japan.

• 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
• 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

• JCOPY (出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

* 「脳神経外科」「NEUROLOGICAL SURGERY」は、株式会社医学書院の登録商標です。